

ざくろざか

あだうち

柘榴坂の仇討

浅田文学の最高峰、待望の完全映画化！

ひたむきに生きる。

中井貴一 阿部 寛 広末涼子 / 中村吉右衛門

高嶋政宏 真飛 聖 吉田栄作 堂珍嘉邦 近江洋一郎 木崎ゆりあ 藤 竜也

©2014 映画「柘榴坂の仇討」製作委員会

安政七年(1860年)。彦根藩士・志村金吾(中井貴一)は、時の大老・井伊直弼(中村吉右衛門)に仕えていたが、雪の降る桜田門外で水戸浪士たちに襲われ、目の前で主君を失ってしまう。両親は自害し、妻セツ(広末涼子)は酌婦に身をやつすも、金吾は切腹も許されず、仇を追い続ける。時は移り、彦根藩もすでに無い13年後の明治六年(1873年)、ついに金吾は最後の仇・佐橋十兵衛(阿部寛)を探し出す。しかし皮肉にもその日、新政府は「仇討禁止令」を布告していた。「直吉」と名を変えた十兵衛が引く人力車は、金吾を乗せ柘榴坂に向かう。そして運命の二人は13年の時を越え、ついに刀を交えるが……。

世の中が激しく揺れ動く中、侍たちは如何にして己の始末をつけ、時代の垣根を乗り越えたのか。人としての誇りと覚悟をもって己の運命に向き合った、名もなきサムライたちの感動の物語は、現代人の心を揺さぶって止みません。

原作：浅田次郎 監督：若松節朗 音楽：久石譲

(上映時間：1時間59分)

日時／9月25日(金) ①10:30 ②14:00

会場／アワーズホール・明石市立市民会館大ホール

(JR・山陽「明石」駅から徒歩約15分またはバス約5分)

◆市民会館専用の駐車場はございません。公共交通機関でご来場ください。

料金／前売券800円 当日券1,000円 (中学生以上同一。小学生500円)

◆全席自由席。満員の際は入場制限をすることがあります。

前売発売所／アワーズホール・明石市立市民会館 ☎078-912-1234

明石市立西部市民会館 ☎078-918-5678

<8月7日(金)発売開始。9:00~20:00開館。平日の月曜日は休館>

主催／兵庫県映画センター ☎078-331-6100 共催／アワーズホール・明石市立市民会館

※10月14日(水)①10:30 ②14:00 垂水勤労市民センターレバンテホールでも上映があります。

